

〔国際会議発表〕

発表研究者	北海道大学 北海道大学病院 糖尿病・内分泌内科 特任助教 宮 愛香	2242011
参加会議	ENDO 2024	
開催場所	アメリカ・ボストン	
出張期間	2024 年 5 月 31 日～2024 年 6 月 4 日（5 日間）	
発表論文	Tracking Emotional Well-being and Hormonal Interactions in Adrenal Insufficiency through Ecological Momentary Assessment	

概 要：

国際交流助成の採択をいただき、感謝申し上げます。本助成金により、ENDO 2024（アメリカ内分泌学会）に参加し、副腎皮質機能低下症患者における心理状態と唾液コルチゾール値の関係を Ecological Momentary Assessment（EMA）法を用いて評価した研究を発表いたしました。この研究では、従来の問診や血液検査だけでは捉えきれない、リアルタイムの心理状態と体調の変化を結びつけることで、より客観的な評価の可能性を示すことができました。健常者と副腎皮質機能低下症患者では唾液コルチゾール値と心理状態の関連が異なる可能性が示唆され、EMA が副腎不全兆候の早期発見や個別化治療の一助となることが期待されます。

ENDO 2024 は世界最大規模の内分泌学会であり、世界中から約 8,000 名の専門家が集いました。内科・内分泌領域における EMA の応用を世界に示す重要な機会をいただき、本研究の発表を通じて、他の専門分野の研究者や医療従事者と貴重な意見交換を行い、新たな研究アイデアや共同研究の可能性が広がりました。また、ボストンで研究活動を続けておられる日本人留学生との交流があり、市内の研究機関を見学する機会を得たことは、私の研究キャリアにとって非常に大きな糧となりました。この度は、国際会議への参加にあたり、多大なるご支援を賜り誠にありがとうございました。引き続き、研究や国際交流の発表を通じて科学分野の発展に貢献できるよう、努めてまいります。